

令和7年度 秋田県医療的ケア児等支援者養成研修及び
医療的ケア児等コーディネーター養成研修 開催要領

1 目的

人工呼吸器を装着している障害児その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある児童や重症心身障害児者（以下「医療的ケア児等」という。）が地域で安心して暮らしていけるよう、医療的ケア児等に対する支援を適切に行える人材及び医療的ケア児等の支援を総合調整するコーディネーターを養成することを目的とします。

2 主催

秋田県

秋田県立医療療育センター（令和7年度 秋田県より事業受託）

3 実施方法

令和7年度秋田県医療的ケア児等支援者養成研修（以下「支援者養成研修」という。）と令和7年度秋田県医療的ケア児等コーディネーター養成研修（以下「コーディネーター養成研修」という。）の講義共通部分については、オンデマンド配信とする。

コーディネーター養成研修の演習については、グループワークを中心に実施する。

4 研修期日

期 日	内 容	研修種別	会 場
8月1日（金） 15:00～16:00	オリエン テーション	コーディネーター	WEB
9月10日（水）10:00 ～ 10月31日（金）16:00	共通講義 別紙1	支援者、 コーディネーター	WEB
11月6日（木） 9:00～12:10	講 義 別紙2	コーディネーター	WEB
11月8日（土）	演 習 別紙2	コーディネーター	遊学舎
11月9日（日）			

5 研修会場（コーディネーター養成研修）

秋田県ゆとり生活創造センター遊学舎

秋田市上北手荒巻堺切 24-2 TEL：018 - 829 - 5801

6 受講対象者 ※秋田県在住者に限る

(1) 支援者養成研修

相談支援事業所、障害児通所支援事業所、保育所、認定こども園、幼稚園、学校、放課後児童クラブ、行政、医療機関、訪問看護ステーション、ボランティア等で医療的ケア児等の支援に従事している方または今後支援したいと考える方で、全講義を受講できる方

(2) コーディネーター養成研修

相談支援専門員、保健師、訪問看護師及び地域において医療的ケア児等の支援を総合調整するコーディネーターの役割を担う予定のある方で、全講義と演習を受講できる方

7 募集定員

- | | |
|------------------|------|
| (1) 支援者養成研修 | 80 名 |
| (2) コーディネーター養成研修 | 20 名 |

8 研修内容

共通講義に関しては、オンデマンド配信で開催いたします。インターネット接続の可能な端末をご用意ください。視聴方法については、別途メールにてご案内します。

なお、本研修で使用する映像のハードディスク等の媒体への保存や再配布、他の研修等への二次利用を行うことは禁止します。著作権や肖像権等の侵害となる場合もありますので、十分ご注意ください。

※コーディネーター養成研修受講の方へ

8月1日（金）15:00～のオリエンテーションと11月6日（木）10:00～の講義はWEB会議ツール『Zoom』のビデオ会議機能を利用して開催します。マイク、カメラが必要となりますので、事前に受講環境の確認をお願いいたします。

なお、オリエンテーションに無断で欠席した方は、研修を受講できない場合があります。

9 申し込み

(1) 方法

秋田県医療的ケア児支援センター「コラソン」ホームページにある『支援者養成研修』『コーディネーター養成研修』、それぞれの申し込みフォームからお申し込みください。

なお、『コーディネーター養成研修』に募集定員を超える申し込みがあった場合は、選考により受講者を決定いたしますのでご了承ください。

ホームページアドレス <https://www.airc.or.jp/icarecenter/i-top.html>

(2) 締め切り

支援者養成研修：8月22日（金）15時まで

コーディネーター養成研修：7月7日（月）15時まで

10 受講料

無料

11 研修資料

- ・ 共通講義の資料は、各自でダウンロードしていただきます。URL については、申し込み後にお知らせします。
- ・ コーディネーター養成研修講義資料の配布方法は、後日お知らせいたします。
- ・ コーディネーター養成研修演習資料は、当日配布いたします。

※テキストの購入について

以下のテキストについては、平成 27 年度厚生労働科学研究「重症心身障害児者の支援者・コーディネーター養成研修プログラムと普及に関する研究」によるテキストに加筆・修正を加え、再構成したものであります。

今回の研修では、研修資料を準備するため使用しませんが、購入を希望される方は別添の申込書により、各自でご対応ください。

○医療的ケア児等支援者養成研修テキスト（中央法規出版）

○医療的ケア児等コーディネーター養成研修テキスト（中央法規出版）

12 修了証書の交付

コーディネーター養成研修の全過程を修了した方には、修了証書を交付します。

なお、遅刻及び早退は欠席とみなされ、修了証書を交付しない場合がありますのでご注意ください。

13 コーディネーター養成研修修了後の取扱いについて

研修修了者については、修了証書番号、修了年月日、氏名、連絡先等必要事項を記載した名簿を作成し、県が管理します。

なお、医療的ケア児等の支援体制整備推進のため、修了者の所属する機関名を県のホームページで公表させていただきます。また、修了者氏名、所属機関名に関して、市町村及び圏域の協議会等へ情報提供させていただく場合があります。ご承知いただいた上でお申込みください。

14 個人情報について

受講者の個人情報は、研修事業のみに使用し、他の目的での使用や無断で第三者に提供することはありません。

15 要医療児者支援体制加算の取扱いについて

コーディネーター養成研修につきましては、厚生労働省告示に定める「医療的ケア児等の障害特性及びこれに応じた支援技法等に関する研修」に該当します。

16 お問い合わせ先

なるべくメールでお問い合わせをお願いいたします。その際は、タイトルに研修名を入れてください。

秋田県立医療療育センター 総合相談・医療療育連携部

E-Mail : kensyu2022@airc.or.jp TEL : 018-826-8031 (9 時～16 時)

※コーディネーター養成研修当日のお問い合わせ等については、携帯電話に連絡をお願いいたします。

携帯電話 : 080-9304-5293

令和7年度 秋田県医療的ケア児等支援者養成研修及び医療的ケア児等コーディネーター養成研修

内 容	時 間	講 師
総論		
医療Ⅰ	60分	秋田県立医療療育センター 小児科医 豊野 美幸氏
医療Ⅱ	30分	秋田大学医学部附属病院 小児外科助教 森井 真也子氏
医療Ⅲ	30分	秋田大学大学院医学系研究科 小児科学講座 准教授 豊野 学朋氏
医療Ⅳ	30分	秋田大学医学部附属病院 小児科助教 田村 啓成氏
医療Ⅴ	60分	秋田県立医療療育センター
福祉Ⅱ		センター長 矢野 珠巨氏
医療Ⅵ	30分	訪問看護ステーションあきた 所長 菊地 富貴子氏
本人・家族の思いの理解Ⅰ	30分	秋田県医療的ケア児者家族会 「まめんちょクラブ」会員
本人・家族の思いの理解Ⅱ	30分	秋田県立秋田きらり支援学校 教諭（兼）教育専門監 藤井 奈緒子氏
本人・家族の思いの理解Ⅲ	30分	秋田県立医療療育センター 看護師 佐々木 直子氏
本人・家族の思いの理解Ⅳ	30分	秋田県立医療療育センター 臨床工学技士 成田 恵太氏
福祉Ⅰ	60分	秋田県立医療療育センター 整形外科医 坂本 仁氏
福祉Ⅲ	30分	秋田県立医療療育センター 保育士 小山 悦子氏
福祉Ⅳ	60分	秋田県医療的ケア児支援センター「コラソン」 センター長 小田内 るり氏
ライフステージにおける支援Ⅰ	30分	秋田大学医学部附属病院 小児科助教 安達 裕行氏
ライフステージにおける支援Ⅱ	30分	秋田県立医療療育センター 看護師 佐々木 正吾氏
ライフステージにおける支援Ⅲ	60分	秋田県立医療療育センター 理学療法士 川野辺 有紀氏
支援体制整備	60分	大仙市基幹相談支援センターかのん 室長 安藤 拓哉氏
行政説明	30分	秋田県健康福祉部障害福祉課
合計	12時間	

11 月 6 日（木） WEB【コーディネーター座学】 ※資料は後日配布

時間	内容	講師
9:00～12:10	支援体制整備	調整中

11 月 8 日（土）～9 日（日） 会場：遊学舎【コーディネーター演習】

時間	内容	演習講師・ファシリテーター
9:30～18:15	演習 計画作成 事例検討	【演習講師】 宮城県医療的ケア児等相談支援センター ちるふぁ 遠山 裕湖氏 太田 勇樹氏 【ファシリテーター】 秋田聖徳会相談支援事業所 畠山 円氏 阿桜園相談支援事業所 阿部 和広氏 はなわ地域生活支援センター・障害者センター 小林 賢氏 障害者生活支援センター ほくと 高橋 萌氏 秋田県社会福祉事業団 宮田 史子氏